

平成29年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<p>①基礎学力の定着、専門教育の充実、共通教科と専門教科のバランスに配慮した教育課程編成や組織的な授業改善に取り組む。</p> <p>②学校行事や生徒会活動等を充実させ、生徒の主体的行動の促進を図る。</p>	<p>①生徒が主体的に取り組むことができる授業を通して生徒の学習意欲を向上させる。</p> <p>②学校行事や生徒会行事の活性化を図る。</p>	<p>①生徒が主体的に授業に取り組めるよう、複数の教員での対応や学習サポート員等を利用した組織的な授業改善を図る。また、アクティブラーニングの視点に立った授業改善のための研修を実施する。</p> <p>②学校行事や生徒会行事の活性化のため、事前・事後指導を充実させるとともに、学年を超えた行事への参加形態について検討を図る。</p>	<p>①生徒による授業評価における「授業中学生同士で話し合う機会などがある」の項目において、「かなり当てはまる」と「ほぼ当てはまる」合せて、75%以上となったか。</p> <p>②学校行事や生徒会行事の参加率が75%以上となったか。</p>
2	生徒指導・支援	<p>①基本的な生活習慣の確立に向けたきめ細かな生活指導に取り組むとともに、個に応じた支援のための組織的な教育相談体制を確立する。</p> <p>②部活動の活性化を通して、生徒の達成感・連帯感・責任感を涵養する。</p>	<p>①生徒の情報を職員全体で共有し、それに基づき、個にあった支援を組織的に行う。</p> <p>②部活動の継続的な活動を推進するとともに、計画を立てて活動を行う。</p>	<p>①職員間で生徒の情報の共有を進めるとともに、スクールソーシャルワーカーやスクールメンター、あるいは外部の機関と連携しながらそれぞれの生徒に応じた支援・指導を進める。</p> <p>②学期ごとに部活動の計画を立て、実施する。また、活動状況を記録し、その後の計画に役立て、部活動の活性化を図る。</p>	<p>①生徒情報を共有する機会を持つことができたか。また、外部機関等と連携することができたか。</p> <p>②年間を通じて活動状況の把握ができたか。学期ごとに計画を立てることができたか。</p>
3	進路指導・支援	<p>①生徒一人ひとりの進路実現に向けた指導・支援の充実を図る。</p> <p>②これからの時代を生きて行く上で必要な資質・能力を育成するためのキャリア教育を推進する。</p>	<p>①生徒個々の進路希望を把握し、進路実現のために早い段階より計画的に指導を行う。</p> <p>②キャリア教育を推進するためのプログラムを精選し実施する。</p>	<p>①面談等を通して、生徒個々の進路希望を把握し、意識付けをするとともに必要な指導を行う。</p> <p>②キャリア教育を推進するため、講演会等のプログラムを実施する。</p>	<p>①生徒個々の進路希望を把握し、指導を行うことができたか。</p> <p>②キャリア教育を推進するための企画を実施できたか。</p>
4	地域等との協働	<p>①地域産業・地域社会との連携・協働による教育活動の充実に取り組む。</p> <p>②地域や中学生に工業高校や定時制の魅力・特色を発信するため広報活動の充実を図る。</p>	<p>①地域産業・地域社会との連携・協働を教育活動に取り組む。</p> <p>②定時制の特色や最新情報を発信するための環境整備を行い、広報活動を充実させる。</p>	<p>①文化祭に地域住民を招くなど、地域との連携・協働した行事を実施する。</p> <p>②今年度入学生の出身中学校に訪問し、近況を伝えるとともに、定時制工業高校を広報する。また、動画の導入等、ホームページの充実を図る。</p>	<p>①地域と連携・協働した行事を実施したか。</p> <p>②各種広報活動を実施したか。</p> <p>③ホームページを定期的に更新したか。また、その内容を充実したか。</p>
5	学校管理 学校運営	<p>①生徒が安心して学校生活を送れるよう学習環境の整備、防災体制の整備に取り組む。</p> <p>②研修による意識啓発、業務の共有・協働・効率化を進め不祥事を未然に防止する。</p>	<p>①定期的な調査・点検による学習環境の整備や防災体制の改善を図る。</p> <p>②個々の職員の企画を活かし、日常の業務の効率化に努める。</p>	<p>①調査、点検により、不具合箇所を早期発見し、改善をする。また、夜間防災訓練の実施や保護者からの意見聴取等を行い、生徒を安全に避難させる体制を整える。</p> <p>②アンケートを行うなど、個々の職員から意見を聞き、日常の業務の効率化を図る。また、事故不祥事防止研修を毎月実施し、職員の意識を高める。</p>	<p>①環境調査、設備点検を実施し、改善を行えたか。また、防災体制の整備が図れたか。</p> <p>②業務の見直しの活動を行い、実現することができたか。</p>